

次世代プロジェクトマネージャはCAPM®から！

～PMの育成をしているのに失敗プロジェクトはなぜ減らないのか～

【アンケート】 PM 育成とCAPM®

セミナー受講者に対し、PM 育成とCAPM®に関するご意見を、アンケート形式で伺いました。

本セミナーの出席者は、「若手 PM の育成」というテーマに関心のある、人材育成担当者およびプロジェクトマネージャが中心ですが、本セミナーの主題でもある CAPM®資格について多くのご意見を頂戴しました。以下に、その集計結果をまとめます。

調査日：2008年5月15日

調査対象：「次世代プロジェクトマネージャはCAPM®から！」無料セミナー出席者

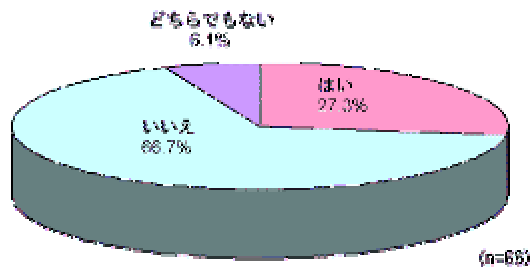
有効回答数：67

アンケート形式：記入式(選択式及び自由回答)アンケート

【1】貴社では体系的なプロジェクトマネジメント研修を実施していますか？

実施しているは約27%で、7割近くの方が「実施していない」という回答でした。なお、昨年11月に同じアンケートを実施したところ、過半数の方が「実施している」という答えでした。前回と今回では違う傾向のお客様がいらしたようです。

貴社では体系的なプロジェクトマネジメント研修を実施していますか？



【2】プロジェクトマネジメント研修はどの年代の社員が受講すると効果があると思いますか？

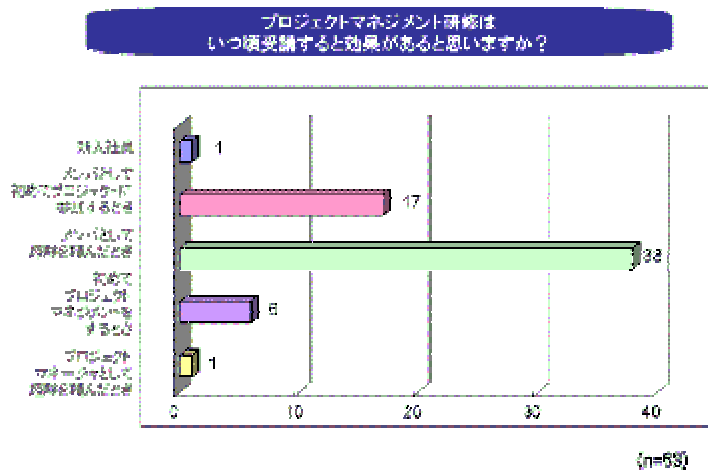
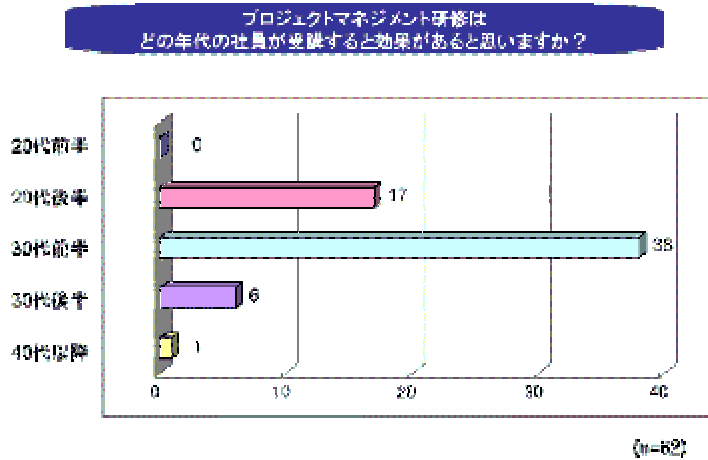
【3】プロジェクトマネジメント研修はいつ頃受講すると効果があると思いますか？

ここでは、プロジェクトマネジメント研修を受けるタイミングに関するご意見を、違う視点から2つお答えいただきました。

これらの回答をあわせると、現場経験がある程度あり、しかしプロジェクトマネジメントは未経験という30代前半の方が研修を受けると最も効果が高いと考えている方が非常に多い、という結果が生まれ

た。

ではそのような方はどんな研修を受講すれば良いのでしょうか？



【まとめ】

現場経験が豊富なプロジェクトメンバは次世代プロジェクトマネージャとして期待されます。このような方に CAPM®資格取得をめざす研修をお勧めします。

プロジェクトマネージャだけがプロジェクトマネジメントを知っていても、効果的なプロジェクトマネジメントが出来るわけではありません。言葉の意味やステークホルダーの意識など、プロジェクトのメンバも共通言語としてプロジェクトマネジメント知識を保有することが必要です。プロジェクトマネジメント資格では PMP®や情報処理技術者のプロジェクトマネジメント資格が広く一般に知られていますが、それらはプロジェクトマネジメントの経験を前提としている試験です。PMP®資格取得研修を受講した場合には経験不足により研修内容を消化できない恐れがあります。PMP®と比較した場合の CAPM®のメリットは次のとおりです。

前提条件を満たしやすく、チャレンジしやすい

PMP®試験対策に比べて安価に受講できる

PMBOK が出題範囲のため、プロジェクトマネジメント技術の基礎知識を保有していることの証明になる

PMP®資格を保有しているプロジェクトマネージャと良いコミュニケーションが期待できる

ベースとなる知識が同じなため、PMP(R)資格を取得する際には CAPM®の知識が生かせる

これからプロジェクトマネジメントを遂行するであろう若手プロジェクトメンバ、言い換えれば次世代プロジェクトマネージャには CAPM®を取得する研修をお勧めします。